

市民精神保健福祉講座

講師に『相馬広域こころのケアセンターなごみセンター長』米倉一磨様をお招きして、講演と出演映画「生きて、生きて、生きる。」の上映が行われました。



講師：米倉 一磨(よねくら かずま) 様

- ・相馬広域こころのケアセンターなごみセンター長
- ・精神科認定看護師

航空自衛隊・陸上自衛隊・金森和心会雲雀ヶ丘病院・相双保健福祉事務所健康福祉課勤務を経て、現在「NPO法人相双に新しい精神科医療保健福祉システムをつくる会 相馬広域こころのケアセンターなごみ」のセンター長を務める。

映画：生きて、生きて、生きる。

震災と原発事故から13年。

福島では、時間を経ってから発症する遅発性 PTSD など、こころの病が多発していた。

喪失感や絶望に打ちのめされながらも日々を生きようとする人々と、それを支える医療従事者たちの姿をとらえた、ドキュメンタリー作品。